

ぼらんていあ情報

編集・発行

米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター

レイアウト

米子ワークホーム

ボランティア大募集

米子市児童文化センター

たくさんの方のボランティアの方に活動していただいています。ご応募お待ちしております。

日時 曜日・時間は要相談
場所 センター屋内外

内容

- ・図書ボランティア (本の返却や本棚の整理、本の修復など)
- ・事業ボランティア (みなどやまプレーパークの運営補助、イベントスタッフなど)
- ・館内ボランティア (館内にあるおもちゃの整理整頓やメンテナンス、ボードゲーム・昔あそびなどの遊び方指導、ホワイエでの工作など)
- ・美化ボランティア (敷地内の除草、花植えなど)

募集期間 4月1日(土)～30日(日) 開館時間9時～17時

◎ボランティア初心者講習会(5/14日)または5/21日(日)いずれも13時～に参加後、各ボランティア活動を開始。高校生(未成年)の方は保護者の方の署名が必要です。

問い合わせ 米子市西町1333 (火曜日休館)

TEL 34・5455 (担当:井田・中井)

中海オープンウォータースイム2023

第11回を迎える今大会。絶景の城・米子城の麓で繰り広げられるオープンウォータースイムレース。大会をサポートしてくださるボランティアスタッフを募集します。

日時 6月25日(日) 6時～14時

場所 米子湾および米子市湊山公園

内容 大会準備・駐車場誘導・受付・給水・フィニッシュ補助・記録証渡し他

参加条件 競技のお手伝いをしていただける高校生以上の方。

説明会 【日時】当日(6月25日) 6時～

【場所】米子市湊山公園

申込方法 HP内の応募ページまたは下記のお申込みQRコードからご応募をお願いします。

締切 5月19日(金)

支給品等 スタッフTシャツ、弁当、飲み物を用意いたします。

問い合わせ 中海オープンウォータースイム実行委員会事務局

米子市新開2丁目1-7 (株式会社スリーブイ内)

TEL 32・5566 FAX 22・8160

ホームページ: <https://three-v.jp/nakaumi-ows/>



お申込みQR



ゲストスイマーは、競泳オリンピックメダリストの松田丈志氏です。



高校生ボランティアリレー

米子東高校 JRC 部は、2年生6人と1年生4人で活動しています。令和3年度に引き続き、令和4年度も新型コロナウイルスの影響で、活動が思うようにできない日々が続いています。しかし、新型コロナウイルスの影響があっても何かできることはないか、他校の部員の方々と考える機会があり、たくさんの方のアイディアをもらうことができました。私たちは、まず JRC 部という存在を知ってもらうことから始めたいと思っています。そこで今年度、新入生を歓迎するにあたって、何か JRC 部を PR できる取り組みができないか考えています。新しい部員と一丸となって、新しい活動にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

鳥取県高等学校青少年赤十字(JRC)部
鳥取県立米子東高等学校 JRC 部

あなたも わたしも「わ」の中へ



米子市 ボランティア 協議会だより

新年度に当たって

令和5年度が始まりました。米子市ボランティア協議会は、35年前の1988（昭和63）年、「米子市ボランティアグループ連絡会」として発足、1999（平成11）年に「米子市ボランティア協議会」と名称を変更し、今に至ります。

さて、新年度に当たり、「協議会」について改めて調べてみたところ、「さまざまあるいは同様な立場の人々や、団体が集まって議題について実現化にむけた議論をし、実現に結びつけることを協議といい、そういった会を協議会という」とありました。現在、米子市ボランティア協議会には、17団体が所属しています。年度初めに総会を行って、昨年度と今年度の活動等の確認をし、実行委員会等で議論を重ね、活動計画を実施します。そのためには、各団体の協力と役割分担等が必須です。それがなければ、「協議会」は存続できないと考えます。そしてこのことがイザという



第4回実行委員会



第2回役員会

ときにスムーズな連携をもたらし、一団体ではできないことも協議会として動くことで実現しやすくなるを考えます。

また、災害に関しては、2000（平成12）年に鳥取県西部地震が起こったとき、いち早く「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、災害の復興に力を尽くしました。しかしながら、災害ボランティアセンターは多様で大規模な災害に対応することが求められるようになり、専門知識やネットワークの必要性、さらには個人情報問題もあり、今では各地域の社会福祉協議会が役割を担う体制が整いつつあります。米子市でも、米子市社会福祉協議会がその役割を担われることとなり、米子市ボランティア協議会も今後、連携と協力を行っていく所存です。

会長 中村富士子

小さな発見、日々折々(6)

～やっかいなお客さま～

山陰の春の訪れを実感するのも2回目。青空を見上げると気持ちも上がるのですが、ときを同じくしてやっかいなお客さまがやってきます。もはや「国民病」とも言える「花粉症」です。鼻がムズムズ、くしゃみ連発、とめどなく流れる鼻水のためにゴミ箱の中はティッシュの山。今年は花粉飛散の当たり年だとかで、目の方にも症状が出てきました。涙で潤んだ瞳にうっとりするなんて余裕もなく、ツライ日々を過ごしています。やっかいなお客さまの飛散（悲惨）ピークが過ぎるまで、「不審者」になりかねない完全装備で市内を闊歩する毎日です。大好きな桜だよりが届くことを心待ちにして。

(小島知子)

うごき

1月16日～3月15日

1月

- ◆17日…米子市障がい者支援課へ相談協議（中村）

2月

- ◆2日…第2回鳥取県社会福祉審議会（オンライン）（中村）
- ◆4日…誌面打合せ（小島）
- ◆9日…第4回実行委員会（16団体）
- ◆10日…第3回米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画個別検討会（オンライン）（中村）
- ◆16日…第2回役員会（中村、岩浅、小島、辻、小磯、友松、内藤）
- ◆27日…鳥取県ボランティア・市民活動運営委員（オンライン）（齊木）



令和4年度

「ボランティア入門講座」(報告)

昨年度は初の試みとして、講師にボラ

ンティア団体の皆さんをお招きし、5回に渡って講座を開催しました。いずれの回も前半は、センター職員より、ボランティアの心構えについてお話させていただきました。また、後半は、①誘導介助・点訳、②手話、③要約筆記、④子ども食堂・乗馬セラピー、⑤傾聴と、それぞれの分野で活動されている団体の皆さんに、活動内容についてのお話や、体験指導を行っていただきました。いずれの回も大好評で、次なる一步へと踏みだされた受講者の皆さんもたくさんありました。

米子市ボランティアセンターは、今年

度も引き続き講座の開催を企画しております。あなたも、ボランティア活動の魅力味わってみませんか？

ボランティアデータ

1月1日～2月28日

新規個人登録 (登録総数 375人)	5人
新規団体登録 (登録総数 85団体 2,812人)	0団体
依頼(要請・お願い)	3件
相談(助言・情報提供)	45件
コーディネート (うち活動団体/3団体、個人/6人)	9件

※米子市ボランティアセンターを通して行われたデータです。



第5回 傾聴ボランティア体験

団体紹介

レインボー・ツリー

「子どもの居場所づくり事業」の助成を受けて昨年末から活動を始めました。

場所は八幡三区地区会館(米子市八幡483)。米子市からお借りしています。

現在は子ども食堂(11時30分～13時30分)で精一杯ですが、遊び・交流・おしゃべり・学習・相談・お手伝いなど何でもあり、どんなでもどろの居場所をめざしています。

会場は10時～15時まで開けています。

晴れた日には大山がよく見えます。一人でも、お友だちとでも、のんびりしにしてください。

子育てを終えた主婦4人と応援してくださる方たちの協力で実施しています。たくさんの参加が力になります。

代表 坂田かおり



フレイル予防にギアチェンジ!

(介護支援ボランティアで活躍されている方紹介)



「フレイル」とは、加齢とともに心身の活力が低下し、要介護状態となる危険性が高くなった状態をいいます。健康と要介護の中間に位置し、放っておくと要介護につながる危険が高まります。早めに気づき適切な取組を行うことで、進行を防ぎ、健康寿命を延ばせます。あなたもボランティア活動をしながらか「フレイル予防」をはじめませんか？

永江地区 伊田 圭子さん



◆ボランティア活動のきっかけ

フレイル予防にと、『ふらっと運動体験』に参加した事で肩こり、腰痛が改善しました。引き続き参加していたところ、知人からボランティアのお誘いを受け、一緒に運動もできると聞き、何かお役に立てればと思い活動に加わりました。

◆ボランティア活動をして良かったこと

知り合いも増え、多くの方たちと交流が持てるようになりました。定期的に参加することで自分自身の体調管理にもなり、フレイルや認知症予防にも役立っているように思います。

まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてね。



ボランティアに関する情報をお気軽に寄せ下さい。

E-mail/vcyonago@chukai.ne.jp

TEL 23-54455

FAX 37-38555

〒683-0811

米子市錦町1丁目139-3 「ふれあいの里」内

この情報誌に関するお問い合わせ先

日交バスセンター・ふれあいの里等

●「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ

公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・

市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・

助成金・イベント情報

米子市まちづくり活動支援交付金事業を募集します

市民により構成された住民団体を対象に、地域の課題解決やより良い生活のために自主的かつ継続的に行う住みよいまちづくりのための事業を支援します。

■交付金の対象となる事業

- ① 地域の困りごとの解決や住みよいまちづくりのために行う事業
- ② 地域の特色を生かしたまちづくりのために行う事業
- ③ これまでのまちづくり活動を進展させる事業

※国、地方公共団体または公益法人から、補助、助成または委託を受けて行う事業については応募できません。

■応募資格等

- ・市内を拠点に活動する団体
- ・5人以上で構成（過半数が市内に在住、通勤、在学）
- ・会則や規約がある団体

■交付金の種類（1団体につき1事業）

- ・ちょっこし活動コース
（団体の活動実績不問）：対象経費の相当額（上限10万円）
- ・がいな活動コース
（1年以上の活動実績のある団体）：対象経費の3分の2以内（上限30万円）
- ・継続活動コース
（過去に交付金を受領した団体）：対象経費の2分の1以内（上限20万円）

■申請書類

まちづくり企画課、淀江支所、米子市ボランティアセンター、市内各公民館にあります。米子市ホームページからも入手できます。

■応募期間

4月3日（月）から4月28日（金）まで

■問合せ・申込み先

米子市役所 まちづくり企画課（本庁4階）TEL23-5373

「火曜の会」朗読コンサート

第35回『おかあさんだあ～いすき』～母の日に寄せて～

さわやかな5月のひととき、皆さまのお越しをお待ちしております。

- と き 5月13日（土）13：30～15：00
- と ころ 米子市立図書館 2階 多目的研修室
- 内 容 絵本「おかん・こんとあき」、ペープサート人形劇「はしれ！かぼちゃ」、米子の民話「米子城の妖怪ほか」、朗読「沁みる夜汽車の物語」、詩と作品「森崎道安さん・リトさん」
- 共 催 米子市立図書館
- 後 援 米子市教育委員会 入場無料
- 主 催 ・ 問合せ

米子市朗読ボランティア「火曜の会」 TEL29-7190（笹鹿啓子）



4月 5月 休 館 日

【4月】

5日、12日、19日、26日

【5月】

4日、10日、17日、24日、31日

※水曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館日となります。

開所時間 8：30～17：15

約3年4ヶ月に渡り、世の中を騒然とさせてきた新型コロナウイルス感染症が、この度の見直いで、分類が引き下げられようとしている。すっかり習慣となつてしまったマスク生活に、きつぱりと別れを告げられるようになるまでには、まだまだ時間がかかりそうだが、緩和されることについては嬉しい限りだ。

マスク無しでの対面に、「初めまして」と名刺交換する光景が、あちこちで見受けられるかも!あな恐ろしや!

(あみたんママ)

編集後記